

熱電対用アンプ内蔵小型スリップリング
(型式：SHORT S6/T/TC3*)

本熱電対アンプ内蔵スリップリングは回転体の軸端に取付けて、回転体の温度測定を精度よく出来るものです。今までは一般的に、スリップリングを介して熱電対で温度測定を行うと各リングの温度差及びリングとブラシの異種金属接触による熱起電力発生などが影響し測定誤差が発生して正確な測定に支障を来たす場合があります。従来はこれらの測定誤差を無くす為に、回転体とスリップリングの間に熱電対用回転アンプ（別販売）を挿入して測定しておりました。この方式ですとこの回転アンプとスリップリングで厚みが大きくなり、回転体に取り付ける装置の軸長方向が長くなります。

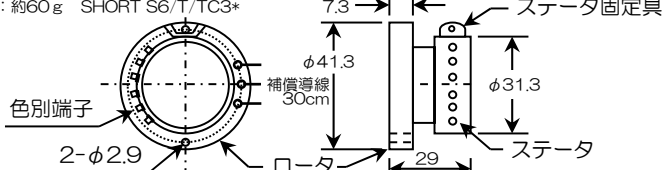
本品は、測定誤差をなくし更に回転体に取り付ける装置の軸長方向を短くする為にスリップリングのロータ（回転部分）にアンプを内蔵して回転アンプとスリップリングを一体化した製品です。

更に、冷接点補償回路を内蔵し、各使用熱電対に合わせて調整し、納入致します。

★特 徴

- ・高速回転12,000rpmまで使用可能
- ・アンプ3チャンネル搭載
- ・適用熱電対種類・・・K, J, T&Eタイプ（型式の*は適用熱電対種類を表す）
*発注時にご指定下さい
- ・冷接点補償回路内蔵
- ・電氣的ノイズや電氣的磁氣誘導などの影響を受けにくい

★使用概要

項 目	仕 様 内 容
許 容 回 転 数	12,000rpm
出 力	±10VDC（最大電気容量負荷 1,000PF）
出 力 感 度	10mV/°C（基準温度25°Cにて）（リニアライザーは含まず）
温 度 誤 差	・基準温度25°Cにて：最大±2°C ・補償温度範囲にて：最大±3°C ・使用温度範囲にて：最大±5°C
ノ イ ズ	0.8μvp-p（at0.01～10Hz周波数）
周 波 数 特 性	1.15 kHz（-3dB）
増 幅 器 作 動 電 源	±15VDC / ±15mA（3チャンネル） *ユーザーにて準備（別売）
環 境 温 度	補償温度範囲：-25°C～+85°C（アンプ設置部） 使用温度範囲：-55°C～+125°C（アンプ設置部）
外 径 寸 法 & 重 さ	重さ：約60g SHORT S6/T/TC3* 

★ブロックダイアグラム

